

	職種	校種	職場実態をふまえた「学校の働き方改革」に関するご意見 (200文字以内)	ペン ネーム
1	教員	中学校	職場環境を整えるために、まずは業務削減が必須です。小中学校で行われている全国学テの事前取組、自校採点や勤務時間より早く出勤させて行うあらゆるとりくみ、そもそも生徒と職員の登校時間・出勤時間が一緒なのもおかしいです。必然で早く出勤せざるをえません。	小浜
2	教員	小学校	陸上、駅伝などはクラブチームなどで取り組んでほしい	匿名希望
3	教員	小学校	朝の活動(7:45からで勤務時間外) PTAとのミーティング(19時からなので勤務時間外)、 学年会計(現金徴収なので、ミスや事故の元。学校に子どもが現金を持って来ること自体が危険。入学時に口座を開設して、学年費、給食費、PTA会費などすべてそこから引き落とせば良い)	あぶり こつと
4	事務職員	小学校	教員がかかえる事務処理を事務職員の働きかけで軽減することが肝要となり、そのためにも求められる役割を担うのに必要な資質を養う研修が実施されることを望みます。	フラン スあ ん ばん
5	教員	小学校	教員の人数が少ない。一人当たりの仕事数が多く、土曜日出勤もあります。支援員の数が足りなく、子ども達への適切な支援が出来ない状態です。給料も仕事量にあってなく厳しいです。教員のメンタルも含めて苦しい中での勤務。働き方改革と打ち出されているが期待が薄い。	匿名希望
6	教員	中学校	本校は「全員顧問制」という法的根拠のない制度で、職員全員を部活動の顧問、副顧問に割り当てられています。部活動は勤務時間外の活動前提の業務であるので、教員が必ず担わなければいけない業務だとは思いません。私は今年度、部活動の顧問の打診があった際に「勤務時間外は指導できません」とお答えし、活動の少ない部の副顧問になりました。早急に学校と部活動を切り離さないと教員のなり手は減少していくと思います。	匿名希望
7	教員	小学校	働き方改革で、電話の留守電対応やよいこのあゆみ、要録などのデジタル化は進んでいるのですが、実感としての忙しさが増しているのは何故だろうというも感じています。自分の子どもが病気の時に、やはり他の職員に負担が行くため休みづらいです。そのための補充要員や事務処理を行ってくれる副担任のような人を学年に1人でも配置していただけたら、ありがたいです。	匿名希望
8	教員	中学校	勤務時間以外の勤務例えば、PTA総会、部活動結成式の休日出勤または、夜間補導の予定がすでに年間行事に組み入れられ改革の意義が見えない。委員会、管理職の意識やそれに忖度する職員の意識が変わらないと中々改革には行き付けないと感じる。外部からの圧力組合など有識者らの声を広げる活動が大切だ。	匿名希望
9	教員	小学校	年間授業時数を減らす、持ち授業時数の上限を下げる。特に小学校は授業時数、科目が多義に渡り勤務時間内で教材研究がほぼできていない。家でやるか準備出来ない状態で授業をするかになってしまっています。	匿名希望
10	教員	小学校	休み時間に休めない、多忙で児童理解が追いつかないのが悩みです。休み時間にケンカやケガの対応、宿題チェックなどの業務に追われて、自分のトイレや水分補給ができません。授業中も支援が必要な児童が多い中、支援員の数は足りず適切な支援ができません。保護者対応に多忙な公務分掌が重なり、満足な学級経営もできてません。支援員や加配の増員をお願いしたいです。	匿名希望
11	教員	小学校	小規模校で、学年に関する仕事や校務分掌の仕事など、仕事量は多く感じる。	匿名希望

12	教員	高校	新科目の導入で3～4種類の授業準備。1学級40人、合併授業で50人程。3観 点評価の導入で試験作成・採点の手間多数。40人の生徒を授業の中で一人一人 観る事の大変さ。それ以外も含めて仕事量が絶対的に多い。以上から、小手先 の改革では教員志望者は増えない。これまでのように教員の善意で学校が運営 されていたことをまず変える必要がある。教育関係予算の大幅な増額など抜本 的発想の転換が必要。	hisa
13	教員	小学校	小中学校の一人あたりの先生の1週間の授業持ち時間数が制限を法制化。小学校 は週20時間、中学校は週15時間以上持つてはいけない。日本の小学校の先生は 1週間に30時間ちかく授業を受け持っていて次の授業の準備や関係機関との打 ち合わせなど十分にできないままに授業に臨まざるを得ない状況にあります。 これでは児童生徒が喜ぶような授業を創造するのは物理的に困難なのです。だ から法整備を進め、より良い教育環境作りを。	雪ちゅ ん
14	教員	中学校	育休明けで数年ぶりの現場ですが、育休前と何ら変わっていないというのが正 直な感想です。コロナで仕方なく縮小されたものはチラホラありますが、それ らを元に戻そうとする動きもありますし、働き方改革への意識には職員間でも 管理職ともかなりの温度差を感じます。いつになったら人間らしい生活ができ のでしょうか...まずは何よりも、業務でない部活動の切り離しを早急にお願 いしたいです。	匿名希望
15	教員	小学校	働き方改革が言葉だけになっており、実際の業務はどんどん増えていると思い ます。教員の本業は学級経営と教科指導だと思うのですが、提出書類が多かつ たり、研修が多かったりして本業に集中できない教員も多いのではないでしょ うか。まず、一本化できる提出書類は一本化してほしいです。似たような内容 の書類を提出しなければならないのが大変です。特に、研修後に提出するレ ポートは負担の割にあまり意義がないと思います。	匿名希望
16	教員	小学校	業務が多いので残業するしかないが、残業をすると指導が入ることがあるの で、残業しているにもかかわらず、タイムカードを早めに通すことがあった。 放課後の時間が短すぎる。定時であるのは難しい。	匿名希望
17	教員	中学校	育児時間を取得していたが、昨年度は担任を任せられ、全く制度の活用ができな かった。今年度は副担任になったため、活用する機会が増えたが、それでもや はり、業務の多忙化でなかなか安心して働くことは出来ていない。	匿名希望
18	教員	中学校	人員が足りない(総数もだが、病休の人員補填がないことなどが問題)、年 休が計画的に取れない(1ヶ月には1回計画的に年休を取れるといい) 校務分掌 の偏りをなくす(出来る人がする今の体制はいつか限界が来るのでは?せめて校 務分掌の重さや成果でボーナス等が変わるといいのでは...)	匿名希望
19	教員	中学校	一番の負担は、部活動です。講師ですが、主担当となり、休日も試合等です。 正直、休みの日は家族と過ごした。平日の帰宅も、部活指導で帰りは遅く、家 族に申し訳ない気持ちでいっぱいです。	匿名希望
20	教員	中学校	技能教科の1つを担当していますが、700人以上の全クラスを担当していま す。評価をつけたり、日々の授業準備や指導など、人数が多すぎて負担感が強 いです。同じ中学校でも地域によって、生徒数の差が大きいのは仕方ないこと ですが、給与面では、同じ教員歴の方と差がありません。担当する生徒数に応 じて手当を頂けたらと、最近はそのような風に考えてしまいます。それか、同じ教 科担当を増やして頂きたいです。	匿名希望